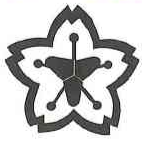


大船渡市

第18号

平成25年9月5日発行



消防団だより

主な記事内容

- 新沼団長就任あいさつ……………P2
- ニューフェイス……………P3
- 消防操法競技会特集……………P4
- 消防団長感謝状贈呈式……………P6
- 全団車両にデジタル無線配備……………P7
- 今野前団長退任あいさつ……………P8

平成25年度大船渡市消防操法競技会



震災で改めて消防団の大切さ
重要性 絆の強さを知りました
この場所に立ちたくても
もう立つことが叶わない仲間の
消防団魂を胸に刻み
義勇愛郷の精神のもと
正々堂々と競技することを誓います

震災を乗り越え、3年ぶりに開催!!

『消すまでは 心の警報 ONのまま』

2013年度全国統一防火標語

編集・発行：大船渡市消防団（大船渡市盛町字木町1-1 Tel0192-27-2119）
大船渡地区消防組合ホームページ <http://www.fd-ofunato.jp/>



消防団長就任挨拶

大船渡市消防団 団長

新 沼 竹 美

日ごろより、市民の皆様
消防団に対するご支援とご協
力に對しまして、深く感謝申
上げます。

本年4月に、消防団長を拝
命いたしました。いまさらな
がらその重責を痛感しており
ますが、全身全霊で務めてま
いる所存ですので、今後とも
さらなるご指導をよろしくお
願ひいたします。

さて、わが大船渡市消防団
は、先人のたゆまぬご努力に
より、地域住民に最も身近な
防災機関として大きな信頼と
期待が寄せられ、その負託に
応えるべく訓練を重ね、被害
の軽減に努めてきたところで
あります。

しかしながら、一昨年の東
日本大震災においては、津波
による多数の犠牲者の発生を
防ぐことはできませんでした。
われわれは、このつらく厳し
い経験を、詳細に検証し、以

前にも増して地域防災力を強
化充実させなければなりません。
ん。

このような中、広域災害に
おける通信設備の充実が一つ
の課題でありましたが、消防
指令センターの運用に伴い消
防団車に装備されたデジタル
無線を活用し情報伝達の迅速・
円滑化を図るとともに、活動
中の安全管理の徹底を重点に
訓練に取り組んでおります。

また、大船渡市消防操法競
技会を平成22年度以降3年ぶ
りに開催することができまし
た。震災の影響で訓練場所の
確保が難しく、消防屯所も復
旧していない中、本年度の開
催について時期尚早ではない
かとの不安もありましたが、
消防技術の伝承と、「わが郷土
大船渡は自分たちで守る」とい
う義勇と愛郷の精神を、消防
操法にて皆様方にご披露いた
したく、開催を決意したとこ

ろであります。

現団員の8割がサラリーマ
ンであることから、団員の確
保や団活動は、事業所の理解
と協力なくしてはできません。
そして何よりもご家族のご支
援が不可欠です。市民の皆様
のご理解をいただきながら、
今後も団員確保に全力で取り
組んでまいりますので、どう
かこれまで以上のお力添えを
お願いいたします。

終わりに、われわれ大船渡
市消防団は、先輩方が築き上
げてこられました大船渡消防
の歴史と伝統を継承しつつ、
地域の安心・安全の確保のた
めにさらなる精進を重ねます
ことを、強く決意するととも
に、市民の皆様方のなご一層
のご指導、ご支援を賜ります
よう重ねてお願い申し上げます。
あいさつといたします。

平成25年度新入団員名簿

平成25年8月22日現在

所属	氏名	所属	氏名	所属	氏名	所属	氏名
1-1	平本 迪生	4-2	滝田 龍也	6-3	佐々木 烈	10-3	橋本 貴之
	志田 龍士	4-3	佐藤 純		田村 優典		鈴木 友樹
1-4	鈴木 唯斗	4-4	武田 聖也		千田 直征	10-5	大久保 学
2-2	袖野 浩司	4-5	中嶋 聖志	7-1	佐藤 希	11-2	高橋 靖景
	山崎 翼		佐藤 拓美	7-3	千葉 洋希		中村 崇嗣
	佐々木智紘		熊谷 孝弥	8-1	藤原 涼太		及川 長優
2-3	今藤 聖捺	4-6	熊谷 秀平	9-1	佐藤 貴英	11-6	門田 聡
	杉山 樹弥		飯田 航	9-2	佐藤 亘		遠藤 公太
	岡田 大平		飯田 優樹		佐藤 直幸		庄司 侑矢
	佐藤 浩希	5-2	亘理 智也	9-4	杉山 竜太	12-1	菊地 壮仁
3-1	黄川田悠介		志田 浩人		杉山 康幸		寺澤 武尊
	久保田 統	5-3	志田 拓也		猪股 大貴	12-3	伊藤 英
3-2	船本 洋道	6-1	小松 貴	10-1	村上 諒祐		計54人
3-3	笹野 沢朗	6-2	佐々木 優	10-3	千田 賢明		

消防団幹部名簿

団長	新沼 竹美
副団長	新沼 哲
副団長	瀧澤 英喜
副団長	猪股 拓也
本部長	佐々木啓一
副本部長	森 松男
1分団長	美野 清隆
2分団長	志田 寿
3分団長	西山 春仁
4分団長	浅野 芳政
5分団長	平塚 正
6分団長	田村 文利
7分団長	中村 則行
8分団長	千葉 桂
9分団長	杉山 敏郎
10分団長	川崎 正弘
11分団長	及川 一巳
12分団長	小坪 和人

ニューフェイス

所属 第1分団第2部

氏名 中村 裕也

年齢 27歳

趣味 野球、ドライブ

消防団への希望



先輩方が素晴らしいので、今のままでいて下さい。

先輩から一言

いつも積極的に参加しています。若手の中心となり、活躍してくれる事を期待します。

所属 第2分団第3部

氏名 杉山 樹弥

年齢 18歳

趣味 読書

消防団への希望



先輩方を見習い、気を引きしめて、地域の安心・安全を守っていきたいです。

先輩から一言

待望の高卒ルーキー☆楽しく盛り上げて行きましょう!!

所属 第3分団第1部

氏名 黄川田 悠介

年齢 18歳

趣味 金魚の飼育

先輩から一言



消防団は、楽しいコミュニケーションの場です。これからも親子3人で地域のため、貢献しましょう!

○班長 黄川田光明 父

○団員 黄川田光一 兄

所属 第4分団第6部

氏名 佐藤 拓美

年齢 26歳

趣味 ドライブ、旅行

消防団への希望



分からないことばかりなので、ご指導よろしくお願ひします。

先輩から一言

成せばなる! 結束してこそこの4分団6部! 一緒に頑張りましょう!!

所属 第5分団第3部

氏名 志田 拓也

年齢 23歳

趣味 カメラ

消防団への希望



地域に貢献できるよう、頼れる消防団員になりたいと思います。

先輩から一言

地域のために、一緒にがんばりましょう。

所属 第6分団第2部

氏名 佐々木 優

年齢 29歳

趣味 映画鑑賞

消防団への希望



被災した屯所を、早く建てて欲しい。

先輩から一言

とても気が利く好青年です。操法の選手になったら、好成绩を残してくれると期待しています。

所属 第7分団第3部

氏名 千葉 洋希

年齢 24歳

趣味 釣り、スノーボード

消防団への希望



入団促進の広報活動をしたいです。

先輩から一言

時には厳しく指導しますので、今後も、より良い消防団となる様一緒に頑張りましょう。

所属 第8分団第2部

氏名 千葉 元喜

年齢 29歳

趣味 料理

先輩から一言



消防団活動、私生活で、分からない事は、遠慮なく優しい先輩達に聞いて下さい。

所属 第9分団第2部

氏名 佐藤 亘

年齢 22歳

趣味 車、バイク

消防団への希望



今のままで満足です!!

先輩から一言

消防団員として地域のため、みんなのため頑張ってください。

所属 第10分団第1部

氏名 村上 諒祐

年齢 28歳

趣味 ギター

消防団への希望



お手柔らかにお願いします。

先輩から一言

入団おめでとう。第10分団第1部は楽しいところなので一緒に頑張りましょう。

所属 第11分団第6部

氏名 門田 聡

年齢 26歳

趣味 アニメ

先輩から一言



早く、一人前の消防人になれるよう、期待しています。一緒にがんばりましょう!

所属 第12分団第1部

氏名 庄司 侑矢

年齢 20歳

消防団への希望



精一杯頑張ります。

先輩から一言

期待しているのでお互い頑張りましょう。

平成25年度

大船渡市消防操法競技会

6月30日(日)、平成25年度大船渡市消防操法競技会が盛川河川敷公園を会場に3年ぶりに開催されました。第11分団第4部の石澤紀誉隆班長の選手宣誓を皮切りにポンプ車22チーム、小型ポンプ26チームが震災により訓練会場に限られる中、訓練を重ねてきた成果を集まった家族や応援団に披露しました。

競技会の結果、ポンプ車の部は第5分団第2部(赤崎町 蛸ノ浦)、小型ポンプの部は第5分団第3部(赤崎町 清水・合足)が深紅の優勝旗を手にしました。



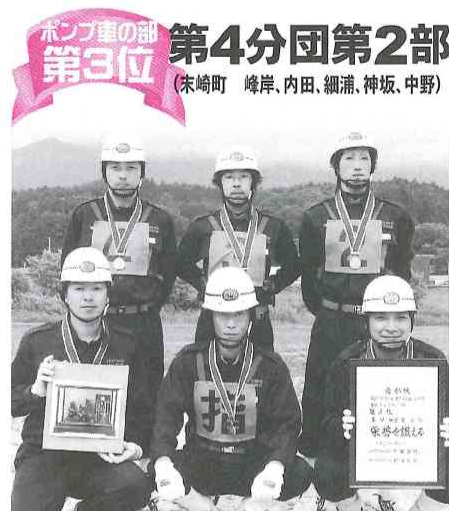
ポンプ車の部 優勝 第5分団第2部
(赤崎町 蛸ノ浦)

指揮者 志田 睦明 3番員 巨理 拓也
1番員 千葉 史裕 4番員 熊澤 拓也
2番員 東 善和 補欠 熊澤 聖紀



ポンプ車の部 準優勝 第6分団第3部
(赤崎町 佐野、沢田、中井)

指揮者 石橋 善穂 3番員 佐々木雄大
1番員 佐々木善彦 4番員 藤嶋 秀勝
2番員 大森 尚 補欠 金野 義和



ポンプ車の部 第3位 第4分団第2部
(末崎町 峰岸、内田、細浦、神坂、中野)

指揮者 山下 直也 3番員 滝田 光
1番員 村上 渡 4番員 岩脇 幸平
2番員 館本 拓 補欠 近藤 興人



小型ポンプの部 優勝 第5分団第3部
(赤崎町 清水)

指揮者 藤原 淳 3番員 志田 広隆
1番員 志田 勇人 補欠 志田 智
2番員 今野 雄太



小型ポンプの部 準優勝 第11分団第4部
(越喜来 浦浜)

指揮者 石澤紀誉隆 3番員 鈴木 拓也
1番員 古水 大喜 補欠 古水 州
2番員 坂本 貴人



小型ポンプの部 第3位 第5分団第1部
(赤崎町 長崎、外口)

指揮者 磯谷 長栄 3番員 志田 孔徳
1番員 大澤 一真 補欠 袖野 雄
2番員 磯谷 貴実

ポンプ車の部		小型ポンプの部	
第4位	第2分団第1部 (大船渡町 台町、茶屋前、南町、明土、屋敷、明神前、田中、川原)	第4位	第2分団第2部 (大船渡町 中央通、上山、赤沢、富沢、地ノ森)
第5位	第6分団第2部 (赤崎町 山口、生形、大洞、後ノ入、宿)	第5位	第9分団第5部 (日頃市町 田代屋敷、石橋、長岩)
第6位	第3分団第2部 (大船渡町 下船渡、宮ノ前、砂子前、丸森)	第6位	第10分団第6部 (綾里 砂子浜、小石浜)
第7位	第3分団第1部 (大船渡町 平)	第7位	第7分団第1部 (猪川町 久名畑、大野)
第8位	第6分団第1部 (赤崎町 大立、永浜)	第8位	第9分団第4部 (日頃市町 長安寺、板用、川内)
第9位	第4分団第3部 (末崎町 小細浦、小河原、平)	第9位	第8分団第3部 (立根町 久保、菅生、下欠)
第10位	第10分団第4部 (綾里 宮野)	第10位	第4分団第5部 (末崎町 門ノ浜、中井)

操法競技会の様子

整列休め!

操作始め!

華麗な操作!

闘志あふれる競技を
期待します!

确实・迅速!

優勝メンバーから感想をいただきました

ポンプ車の部優勝 第5分団第2部のみなさん

小型ポンプの部優勝 第5分団第3部のみなさん

第5分団第2部 部長 森 亨

感想 支援を頂いた方々、蛸ノ浦の皆さんに震災後初の優勝、4連覇の報告が出来て感無量です。

選手達に一言 厳しい訓練お疲れ様でした。みんなの姿に感動し、部長として誇りに思います。今後、新たな飛躍を期待しています。



第5分団第3部 部長 田村 元也

感想 私自身、優勝したことがありませんが、優勝した部の部長ということで非常に嬉しいです、誇りに思います。

選手達に一言 選手の皆さん、新しい深紅の優勝旗をありがとう。そして、お疲れ様でした。



指揮者 志田 睦明

感想 地域の方々、協力して下さった方に恩返しが出来て良かったです。

来年へ向けて 常に挑戦する気持ちを忘れず、成長していきたいです。



指揮者 藤原 淳

感想 団員全員が協力し、優勝という目標を達成出来たことに満足しています。

来年へ向けて 結果に満足することなく、支部・県で結果を残すよう頑張りたい。



1番員 千葉 史裕

感想 この部の選手として大会に出場出来たことを光栄に思います。

来年へ向けて どのポジションになっても役割をまっとうし、上位大会を目指したい。



1番員 志田 勇人

感想 すごくうれしいです。

来年へ向けて 今年以上に練習を積み重ねて、県大会優勝を目指します。



2番員 東 善和

感想 プレッシャーに打ち勝ち、練習通り出来てホッとしています。

来年へ向けて 県大会の優勝旗がほしいので上を目指し頑張りたいです。



2番員 今野 雄太

感想 練習は辛かったが、優勝できてホッとしています。

来年へ向けて 市・支部の大会で優勝し、県大会でも好成績を残したいです。



3番員 亘理 拓也

感想 ただただ素直に嬉しいの一言です。

来年へ向けて 選手が変わっても連続優勝を目指したいと思います。



3番員 志田 広隆

感想 ホッとしています。

来年へ向けて 県大会優勝!



4番員 熊澤 拓也

感想 初めて選手として出場し、支えてもらった皆さんに感謝しています。

来年へ向けて 勝つために自分に出来ることを最大限努力したいと思います。



補欠 志田 智

感想 嬉しいです。

来年へ向けて 来年も優勝できるように、練習に取り組みたいです。



補欠 熊澤 聖紀

感想 震災後の優勝ということで思い出に残る大会でした。

来年へ向けて また結果を残せるように、今年同様に取り組みたいと思います。



選手の皆さん、訓練ご苦労さまでした。
来年に向けてがんばりましょう!!

平成25年度消防団防災訓練・春季演習（消防表彰式）

5月26日(日)、地震・津波災害発生時における安全管理および大規模災害時における消防活動の検証を目的として、盛川河川敷を主会場に市内全域で消防団防災訓練を実施しました。

地震が発生し大津波警報が発表されたとの想定により、消防団安全管理マニュアルに沿って、消防デジタル無線を活用した避難誘導・広報伝達活動、自然水利を利用した大規模火災防御訓練などを行いました。終了後、盛町商店街を分列行進し、盛川河川敷公園で春季消防演習並びに消防表彰式が行われ、新入団員の辞令書交付や個人・団体功勞の表彰、長年の団活動を陰で支えた家族に内助功勞の感謝状が贈呈されました。



団本部 小西敏明部長の夫人 小西玲子さんが内助功勞感謝状を代表受領しました。

消防団長感謝状贈呈

5月5日(日)に三陸町綾里で発生した建物火災で、親戚と協力し迅速な初期消火を行い火災の拡大を防いだ、森田ご夫妻ほか4人の方と、6月5日(水)赤崎町で発生した事故で、迅速適切な行動により火災に至る危険を未然に防いだ佐藤様に、7月20日(土)、大船渡消防署会議室において新沼竹美消防団長より感謝状が贈呈されました。

〈綾里火災の消防協力者〉

森田 實様・森田タミ子様（大船渡市三陸町綾里）
山本 洋様・博子様・翔太様（宮城県白石市）
石川和子様（大船渡市三陸町綾里）

〈赤崎町事故の消防協力者〉

佐藤浩昭様（大船渡市立根町）



佐藤浩昭様（前列左から2番目）
石川和子様（前列左から3番目）
森田ご夫妻、山本様ご家族は欠席のため、森田志津子様（前列右から2番目）が代理受領しました。

7人の勇気ある行動に敬意を表します。

大船渡市消防後援会連絡協議会感謝状贈呈式

平成25年度の大船渡市消防後援会連絡協議会総会が7月26日(金)に開催され、新役員が決定しました。その後、会員ら約50人が出席し感謝状贈呈式が開かれ、長年の後援会活動の功績を称え、前会長の今野進様に大船渡市長表彰、前地区会長9人に後援会長表彰として、感謝状が贈られました。引き続き、懇親会が催され、来賓の金野周明副市長、新沼竹美消防団長が祝辞を述べました。



感謝状受賞者

◎大船渡市長表彰

今野 進 様（前大船渡市消防後援会連絡協議会長）

◎後援会長表彰

佐々木 勝 正 様（前盛町消防後援会長）
千葉 隆 美 様（前第2分団第3部消防後援会長）
菅原 康 紘 様（前平地区消防後援会長）
村上 勇 悦 様（前第4分団第1部消防後援会長）
大友 健 司 様（前第4分団第2部消防後援会長）
細川 文 規 様（前第4分団第4部消防後援会長）
菅野 一 様（前第4分団第6部消防後援会長）
佐々木 昭 夫 様（前綾里地区消防後援会長）
柏崎 久 喜 様（前吉浜地区消防後援会長）

新役員

会 長 刈谷 喜記（第11分団消防後援会）
副会長 黒澤 和昭（盛町消防後援会）
副会長 鈴木 敏彦（猪川町消防後援会）
理 事 和野 克也（平地区消防後援会）
理 事 森 清一（第5分団第2部消防後援会）
理 事 金野 星一（中赤崎消防後援会）
理 事 金野 秀俊（立根町消防後援会）
理 事 新沼 信一（第9分団消防後援会）
理 事 佐々木 昭吉（綾里地区消防後援会）
理 事 佐藤 涉（吉浜地区消防後援会）
監 事 栗村 秋男（第2分団第2部消防後援会）
監 事 鎌田 芳勝（第4分団連合消防後援会）

全消防団車両にデジタル無線を配備

大船渡地区消防組合では、東日本大震災による災害復旧事業として、消防指令センターおよび消防救急デジタル無線施設・設備を整備し、平成25年5月10日より運用開始しました。

これに伴い、全消防団車両にも車載型移動局無線装置（デジタル無線やGPS機能付き車両動態装置など）が装備され、災害活動などの際に、消防団車両の出動状況や車両が把握できるようになりました。

広域災害時の消防団活動において、指令センターの大型モニターに消防団車両の配備状況が表示されることにより、消防署隊や他の防災機関との連携が迅速に行われるようになります。

また、消防団指揮本部では通信機能の強化により、指揮命令の確実性および災害活動時の安全管理の徹底が図られます。

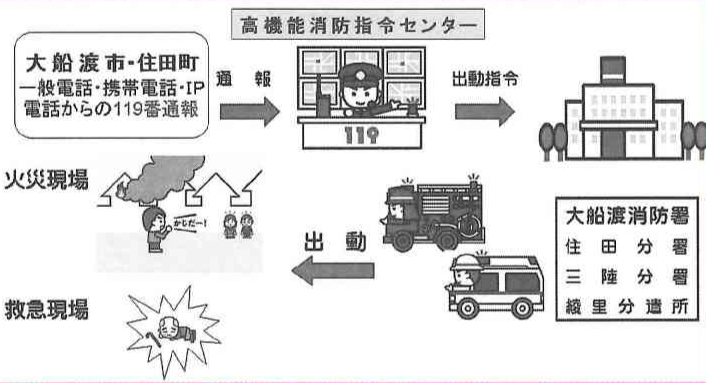


車両型移動局無線装置



消防指令センターの様子

大船渡市、住田町からの火災、救急などの119番通報は、大船渡消防本部に設置する「高機能消防指令センター」で受け付けします。



トップアイドル 嵐と共演!!

6月5日(水)、日本テレビ特別番組の企画で、第6分団が盛川河川敷公園で行っていた放水訓練中、被災地を訪問中のアイドルグループ嵐のメンバー（二宮和也さんと松本潤さん）が突然訪れ、訓練に参加するという設定で撮影が行われました。嵐

の二人は、大船渡市消防団の活動服に着替え、ホース延長するなど消防団の厳しい訓練を体験しました。

第6分団の団員の方々は、撮影直前まで誰が来るのかわからされず、リハーサルもないまま本番に臨みましたが、トップアイドルのオーラに臆することなく消防団の存在感を十分に出していました。

この映像は7月6日(土)のゴールデンタイムに放送され、全国に大船渡市消防団の元気な姿を発信することができました。

平成25年 火災件数

(平成25年1月1日～8月1日)

建物火災	6件
林野火災	3件
車両火災	2件
船舶火災	0件
その他火災	0件
合計	11件
出場延べ人員	449件



左から
金野貴浩 鈴木祐介 小松大輝 金野貴樹

共演した第6分団の団員



左から
佐々木正樹 佐々木優 三浦敬之



退任挨拶

前大船渡市消防団 団長

今野 武義



平成25年3月31日をもって、消防団長を退任しました。消防団に在籍した約38年間、諸先輩方をはじめ多くの方々にご指導、ご協力を賜りましたことに厚く感謝と御礼申し上げます。また、東日本大震災の際には消防後援会様、婦人防火クラブ様、各地域の公民館の皆様からの多方面にわたるご協力に改めて感謝申し上げます。そして、危険を顧みず多岐にわたる任務を遂行された全団員の皆様に感謝を申し上げます。東日本大震災の際には勇敢な皆様と共に活動できたことは、私の消防人生の最大の誇りであります。消防団員は、個々の職業を持ち、それぞれの事情を抱えながらも、意思の疎通を図り、地域防災の要として災害に即時対応します。しかしながら、消防団員を取り巻く社会環境は、厳しさを増しており、関係機関との融和を図り、一致団結して防災の任に当たらなければなりません。私もこれからは消防団の皆さんに守っていただく立場ですが、微力ながら消防後援会として消防団の後方支援をさせていただきます。

これからも新沼竹美新団長を中心に義勇愛郷の旗印のもと一致団結し、市民の皆様ご安心・安全を守り、さらに飛躍されることと確信いたしております。防災関係機関の皆様、長い間の温かいご厚情と素晴らしい思い出をありがとうございます。ありがとうございました。

終わりに、愛すべき大船渡市消防団のますますのご隆盛とご活躍、そして大船渡市の無火災、無災害を祈念し、長い間お世話になった多くの方々へ感謝しながら退任のあいさつとさせていただきます。

平成24年度退団者名簿 地域防災に尽力された皆様、長い間大変お疲れ様でした。

退職当時		氏名	退職当時		氏名	退職当時		氏名	退職当時		氏名
所属	階級		所属	階級		所属	階級		所属	階級	
団本部	団長	今野 武義	4-2	部長	笹野 忍	7-2	団員	千葉 大輔	10-6	団員	佐々木十一
	部長	平田 勉		班長	滝田 聡		団員	黄川田 匠		団員	山下 大寿
1-本	副分団長	大浦 公友	4-4	班長	熊谷与志昭	7-3	団員	千葉 晴記	11-本	班長	田端 仁
	団員	木下 雄太		団員	鈴木 竜也		団員	千葉 一上		班長	及川 善文
1-4	班長	佐々木 崇	4-6	団員	曾根 隆仙	8-1	団員	鈴木 雅啓	11-5	部長	佐藤 明
3-本	団員	佐野 清貴	5-本	団員	浦島 貴史	10-1	団員	亙理 学	12-本	分団長	田中 仁一
	団員	杉山 旭		団員	田中 智		団員	新沼 洋憲		団員	新沼 隆雄
3-1	団員	井上 良道	6-本	団員	田村 勇貴	10-2	団員	佐々木卓也	12-1	団員	岡崎 龍矢
	団員	相澤 翔太		班長	志田 欣之		団員	中島 智明		団員	熊谷 晴彦
3-3	部長	新沼 壮	6-2	班長	佐藤 貴裕	10-3	団員	細谷 典明	12-2	団員	小畑 佳祐
	分団長	近藤 良也		団員	中邑 貴友		団員	中村 輝		団員	岡崎 久光
4-本	分団長	近藤 良也	7-1	団員	中邑 貴友	10-4	団員	畑中由起也	12-3	団員	岡崎 久光
	団員	山本 淳一		団員	柴田 高史		計	47人			

消防団員募集

消防団は、個々の職業を持つかわら『自分たちのまちは自分たちが守る』という義勇愛郷の精神に基づき、地域の皆さんとふれあいながら安心・安全なまちづくりの実現に努力しています。

◎消防団員の待遇

消防団員は、権限と責任を有する非常勤の地方公務員です。活動中に負傷した場合などには、公務災害補償などの補償が受けられます。また、年額報酬や出勤手当、一定期間以上勤めると退職報償金などが支給されます。

消防団に興味を持たれた方や、消防団への入団を希望する方は、地域の消防団員、または大船渡消防署・三陸分署・綾里分遣所にその旨をお伝えください。

まちを愛する一人ひとりの力を結集すれば地域の安全は、必ず確かなものになります。

【問い合わせ】◆大船渡消防署 (TEL27-2119) ◆三陸分署 (TEL44-2119) ◆綾里分遣所 (TEL42-2119)



編集部 (団本部)

編集部より

東日本大震災から2年5カ月が経過し、復旧から復興へと歩みを進めているところであります。

当消防団も、新体制となり、全団員一致団結し、皆様の安心、安全の保守をあらためて誓うところです。

本年度の新入団員は、この時期の割に多く、頼もしい限りですが、団員数は以前不足しています。地域防災の要として消防団員が必要です。入団したい方がおりましたら、連絡をいただければ幸いです。まだまだ暑い日が続きますが、お体には十分注意され、健康に過ごされますことを祈念申し上げます。